

ルビーロマン 7月中の安定出荷に向けて

南加賀農林総合事務所

ルビーロマンは、7月中旬から9月下旬にかけて収穫・出荷時期を迎えますが、特に7月中の出荷数量が少なく、供給が需要に追いついていない状況にあります。

このため、当事務所では、7月中の品薄時期における安定出荷を目指し、令和元年以降、7月中の出荷が可能となるビニールハウスによる加温作型に取り組む農家を対象とした栽培研修会を初出荷直前まで実施しています。

栽培研修会では、初競り日から逆算して作業計画を組み、満開予定日を定め、その満開予定日に合わせるようにビニール被覆や加温開始日を検討し、加温開始後は発芽、展葉状況などを生育の様子を細かく観察しながら、ハウス内の温度管理と灌水作業等の指導を行っています。

また、生産者とJA、当事務所の普及指導員が各生産者の園地の生育状況や粒の大きさや色づき等を細かく確認し合いながら、生育状況に応じた管理等ができるよう支援を行っています。

研修会での直接指導を重ねることで7月中の出荷量が少しずつ増加してきたことから、本年は開催回数をさらに2回増やし重点的に支援した結果、7月15日の初競り以降、7月末までに1,018房出荷することができました。

これは県全体の7月出荷量の46%を南加賀管内産が占める結果となり、ルビーロマンの安定出荷に寄与することができました。

当事務所では、次年度以降も7月中の安定出荷を目指した栽培研修会を実施するとともに、新たに取り組む生産者を増やししながら、ルビーロマンの更なる出荷拡大に繋がるよう支援することとしています。



栽培研修会の様子



出荷を待つルビーロマン
(手前が最高等級のプレミアム品)

問い合わせ先：農業振興部（0761-23-1703）